

高体連主催県大会(長野県高等学校総合体育大会・長野県高等学校新人体育大会)

における組み合わせ方法

(地区順位尊重型チームポイントシード制)

1. シード方法

- ★地区大会を行っているので、その順位を尊重しながらのチームポイントシードとする。
- ★地区大会3位までのチームをシード対象とし、**過去2大会**の県大会の順位をポイント化し、順位を付けシード順位を決定する。
- ★同点の場合は、直近の大会の順位が上位のチームを優先とする。
- ★1回戦のみ同地区対戦をしないよう抽選する。
- ★シード対象チームは、地区1位を含む上位8チームまでとし、同点の場合は抽選とする。

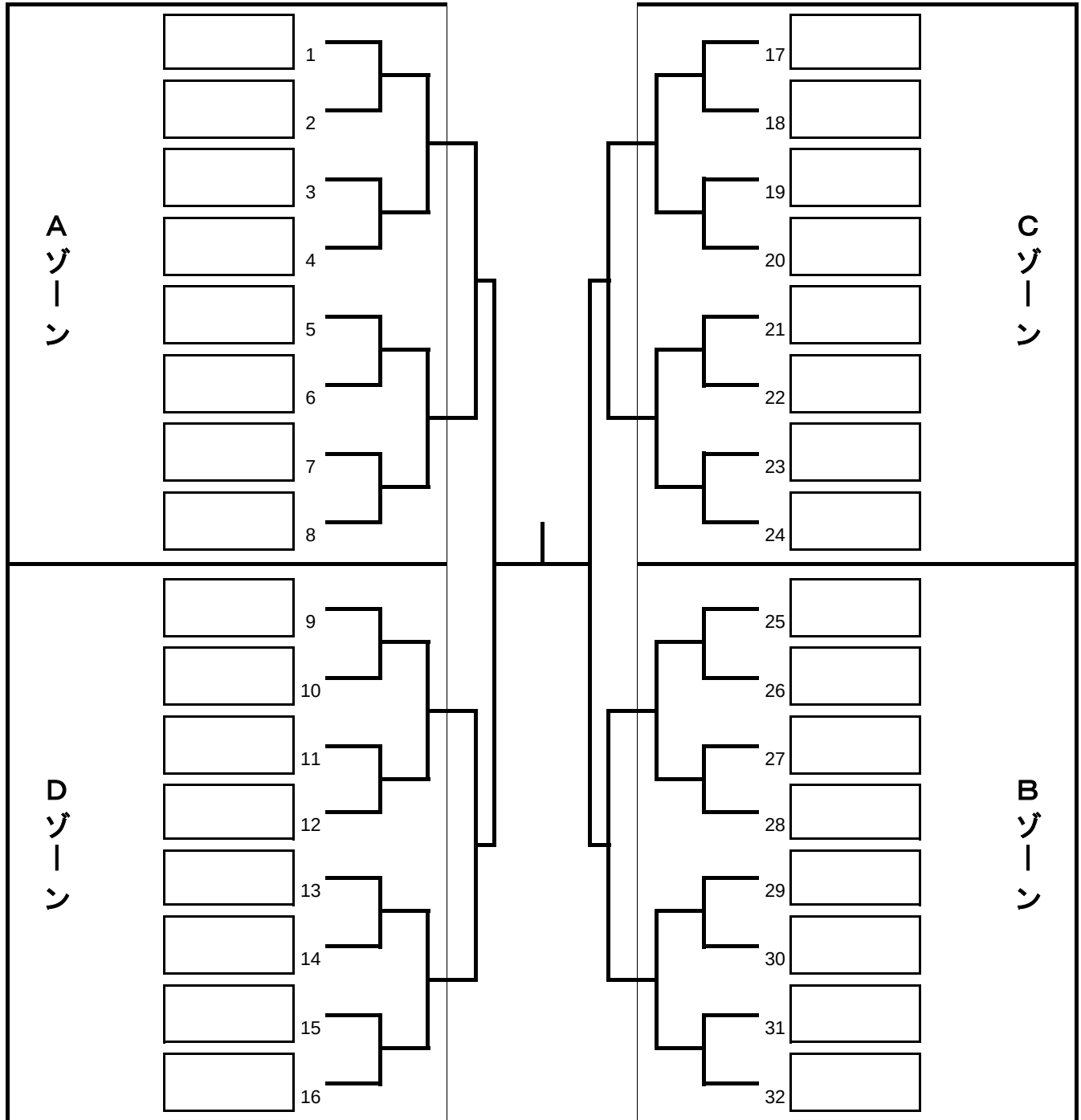
2. ポイント計算方法

1位 10点 2位 5点 3位 3点 4位 1点 ベスト8 0.5点

3. 組み合わせ方法

- ①32チーム参加の組合せを4つのブロックに分ける。
- ②第1シードをAゾーン、第2シードをBゾーン、第3シードをCゾーン、第4シードをDゾーンの位置とする。
- ③得点の一番高いチームをAゾーンに、2番目に高いチームをBゾーンに、3番目に高いチームをCゾーンに、4番目に高いチームをDゾーンに入れる。同点の場合は直近の大会の順位の高い方とする。5番目以下はD,C,B,Aの順となる。
- ④地区の順位を尊重し各ゾーンの順位位置にそれぞれを当てはめる。
- ⑤地区1位がすべて入っていない場合は抽選で残りの1位の位置に残りの1位チームを入れる。(地区順位尊重型のため地区1位は入る位置が決まる)ただし、ポイントがありシード順位5~8位にある場合は該当ゾーン(他の1位が入っていないゾーン)に入ることになる。
- ⑥ポイントの5番目のチームをDゾーンに入れる。ただし、すでに2チームが入っている場合や地区順位が同じチームが入っている場合にはC、B、Aのシード順に空いているゾーンに振り分ける。同様に6番目、7番目、8番目までポイントがある場合もシード順に振り分ける。
- ⑦各地区の順位の通りに各ブロックの位置に当てはめる。地区2位、3位が全部入っていない場合は抽選で各位置に当てはめる。
- ⑧以上での第3位までがシード順12位までの位置に入っている。
- ⑨各地区第4位のチームを抽選で4つのゾーンに振り分け4位の位置に当てはめる。
- ⑩各地区第5位から8位までのチームを1回戦同地区と対戦しないように抽選で当てはめる。その際に、5位は4位、6位は3位、7位は2位、8位は1位と対戦するようにする。
- ⑪全部の組合せが完成したところで地区1位のチームでポイントが一番高いチームをトーナメント表の1番とし会場をメインの位置とする。(地区2位のチームがポイントが高くAゾーンにいる場合も起こり得るため)
- ⑫会場校は、自会場になるように最終的に抽選で配慮するが、配慮が必要か否かを抽選前に選択し宣言することができる。

県大会組合せ



第1シード:Aゾーン 第2シード:Bゾーン 第3シード:Cゾーン 第4シード:Dゾーン
 第5シード:Dゾーン 第6シード:Cゾーン 第7シード:Bゾーン 第8シード:Aゾーン